



## 復興まちづくり通信

一般社団法人 復興みなさん会

復興みなさん会は平成23年10月から、南三陸町内で東日本大震災の復興支援を継続しています。町内外の皆さまに当会の活動の内容をご理解いただくとともに、復興の最新情報をお伝えすることで、共に地域の再建への道を歩んでいただけるよう『南三陸復興まちづくり通信』を毎月発行しています。読者の皆様からの情報、ご意見、ご提案を頂戴できれば幸いです。どうぞよろしくお願いいたします。



### 新たな地域交流拠点完成！ 歌津総合支所で開庁式

大震災の津波で被災した南三陸町歌津総合支所と歌津公民館が平成の森に移転再建され6月5日、開庁式が行われました。式典には地元住民ら約60人が出席。佐藤仁町長が「新たなまちづくりに向けた情報発信の拠点にするとともに、町民活動や交流機能の充実を図る施設として運営していく」と挨拶。庁舎前でテープカットをし、開庁を祝いました。

新庁舎は鉄骨、鉄筋、木造を組み合わせた平屋で、延床面積は1,298平方メートル。支所と公民館、保健センターの3施設を集約した複合型の庁舎で、中央には住民の交流の場となる「マチドマ」が設けられました。支所にはこれまで通り、住民福祉、地域振興の2係が配置されました。平成28年2月の着工で、建築費は約8億1,400万円です。

### 「地域支え合いモール」建設で説明会

南三陸町社会福祉協議会が志津川東地区に建設を予定している「(仮称) 地域ささえあいモール」の説明会が5月21日、志津川東復興住宅第2集会所で開催されました。社協と町役場が主催したもので、近隣の住民など約100人が出席。東復興住宅の隣接地に来年4月開設予定の同モールの施設概要と地区まちづくりについての説明が行われたほか、モールや集会所を使った活動のアイデアなどを出し合いました。終了後には「豚汁・おにぎり」が振る舞われ、和やかに交流をしました。



(約100人が出席し、意見交換も行われた説明会)

## 「歌津復興マップ」を地区全世帯に寄贈

復興みなさん会では、南三陸町歌津地区で高台移転した住宅などの位置が分かる地図を作成し、同地区の約1,400世帯に配布しました。「歌津復興マップ」と名付けた地図はA2版のカラーで、防災集団移転団地11カ所と町営復興住宅3カ所のほか、津波の浸水区域を示しました。総合支所や小中学校、こども園などを手描きのイラストで紹介しています。4月28日に後藤代表ら3人が町役場を訪れ、佐藤仁町長にマップの完成を報告し、A1版を寄贈しました。



(佐藤仁町長にマップを手渡す「みなさん会」のメンバー)



(避難場所への道しるべにツバキを植樹し、記念撮影。)

## 西宮ロータリー 被災地支援でツバキ植樹

東日本大震災の被災地を支援しようと、兵庫県西宮ロータリークラブの会員が5月13日、南三陸町志津川天王山の西宮神社（工藤庄悦宮司）の参道にツバキを植えました。同クラブの創立80周年記念事業の一環で、復興みなさん会が震災後に行っている避難場所までの道しるべにツバキ植える「椿の避難路」の取り組みを知り、苗木20本を贈ったものです。この日はあいにくの天気でしたが、同クラブ社会奉仕委員会のメンバーら12人と神社氏子、みなさん会など27人が参加。次世代の人たちの安全を願って植樹しました。

## 防集みねはた団地で自治会の設立総会

歌津伊里前地区の高台移転「みねはた団地」で6月4日、自治会の設立総会が行われました。集会所で開催された総会には、入居41世帯から委任状を含む38人が出席。自治会規約が制定され、29年度の事業計画と総額約90万円の収支予算が決定しました。自治会役員の選出が行われ、会長には及川清孝さんが選任されました。席上、復興みなさん会が編集・発刊した「みねはた団地 高台移転のあゆみ」が配布されました。復興みなさん会では、これからも自治会活動や地域コミュニティ活動への支援を継続していきます。



(団地集会所で開かれた自治会設立総会の様子)

一般社団法人 復興みなさん会

〒986-0751 宮城県本吉郡南三陸町志津川字上の山26  
上山八幡宮 社務所内 [minasan.msrk@gmail.com](mailto:minasan.msrk@gmail.com)

当会は今年度、トヨタ財団と大阪コミュニティ財団から助成をいただいで活動しています。